



会社に入社して、 一番やりがいを感じたことは？

先輩インタビュー

お客様とゼロから関係性を 築いていくことです

仕事をする上で、お客様が何か困ったときに最初に頼っていた
だけのような人になりたいと思っています。何も知らない状況から
関係性を築いていくには難しいことが多く不安もありますが、お客
様に会って話をするたびに知ることがありとても新鮮で、徐々に
打ち合わせが充実していくところに大きなやりがいを感じていま
す。そうしたタイミングで知る新しいことは仕事上だけでなく、人
生のスキルアップにも繋がると 생각합니다。いずれは宮城に限らず
全国各地で繋がりを作ってもっと人生を充実させていきたいです。



知能・提案スキル
のひとつです！



profile
【名前】織笠 徹さん 【在籍年数】2年9ヵ月
【配属】CS事業部 CS1チーム



1 多角的な事業展開には、グループのパーパス（存在意義）「ひととちいきのミライをゆたかにする」が貫かれている。2 主催イベント例「仙台オータバーフェスト」。食・アート・市民が交流し地産地消によって地域活性化を目指す。3 自分たちが誇れる会社の未来をつくるために若手を中心としてはじめたプロジェクト「project blue」。4 同プロジェクト内「チームサラダ」は新しいコミュニケーションの機会をつくろうと社内コーヒーマーケットを開催。5 紙のアクセサリモチーフ「kamimij」。マーケットインに加え、プロダクトアウトへの参入を目指した商品開発プロジェクト。6 東北の魅力とその価値を高める仕事の代表的な事例。2016年から取り組む、白石川堤一目千本桜のブランド化事業。

会社情報

- 設 立 1960年1月
- 代 表 今野 均
- 資 本 金 6,000万円
- 従業員数 134人（男90/女44人）

〒984-8516
仙台市若林区土樋103
TEL/022-714-8311
FAX/022-714-8312
<https://www.u-media.jp/>

求人情報

- 初任 給 205,000円～
- 福利厚生 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険、企業年金基金、従業員持株会、慶弔見舞金制度、保養施設、社内懇親会（ビアパーティ、ボウリング大会、社員旅行）など
- 休日休暇 週休2日制（土・日曜 祭日がある週は土曜出勤）、祝日、夏季休暇、年末年始休暇、年次有給休暇（初年度10日間）、慶弔休暇、産前産後休暇、育児休業、介護休業など
- 職 種 企画営業職
- インターンシップ受け入れ/あり（要相談）
- 大学生アルバイト受け入れ/あり
- 採用担当者連絡先/TEL022-714-8311（人材・組織開発チーム）
✉ saijo@u-media.jp

CORPORATE RESEARCH

- ☑ 会社案内請求
- ☑ 自社説明会
- ☑ 会社見学

採用ページはコチラから



マイナビ リクナビ

提案やさらなる価値向上にもグループ一丸となって挑戦

地域とともに発展
広がる事業領域

『ユーメディア』は1960年に印刷製本業として創業。ビジネスモデルを革新し続けながら、多様なメディアを駆使し、お客様と地域のためにコミュニケーションを支援できる会社として事業領域を広げてきた。印刷・Web・映像・イベントなどのメディア制作を通じてトータルプロモーションを強みとし、お客様と協働して価値を創出する「共創」を大切にしている。また、地域の特性を活かした課題解決や持続可能な街づくりを創出することを目指す事業も行う。自社開発のメディアを複数所有していることも大きな強みの一つ。地域コミュニティサイト「ゼンダイタウン情報machico」や、グループ会社の「プレスアート」が発行する「ゼンダイタウン情報Storyer」などの雑誌、仙台エリアのコミュニティFM局「ラジオ3」などがある。現在こうしたメディアのシナジーを活かした提案やさらなる価値向上にもグループ一丸となって挑戦

社員の能力と創造性を最大化し、挑戦を加速するため、オフィス環境やハイブリッドワーク（オフィスワークとテレワークをチームごとに最適なバランスで取り入れた働き方）などの整備だけではなく、経営と社員の距離の近さや対話も重視。入社5年目の下田恭平さんは、「若手社員も裁量権をもつて経営に参画できるのは大きな魅力。自分たち自身で感じる会社をつくる充足感を感じています」と前向きだ。年に1度の全社大会では「クレド（信条・行動規範）」を全社員と一緒に考えるワークを実施。人事担当の西村聡美さんは、「クレドは社員みんなのもの。内容だけでなく、社員の想いを受けてつくるプロセスも大切にするのが当社のありたい姿です」と語る。社員と経営が一丸となり、自分たちも含めたたくさんのミライをゆたかにするために。『ユーメディア』は、これまで以上に、挑戦を続けていく。

社員の能力と創造性を最大化し、挑戦を加速するため、オフィス環境やハイブリッドワーク（オフィスワークとテレワークをチームごとに最適なバランスで取り入れた働き方）などの整備だけではなく、経営と社員の距離の近さや対話も重視。入社5年目の下田恭平さんは、「若手社員も裁量権をもつて経営に参画できるのは大きな魅力。自分たち自身で感じる会社をつくる充足感を感じています」と前向きだ。年に1度の全社大会では「クレド（信条・行動規範）」を全社員と一緒に考えるワークを実施。人事担当の西村聡美さんは、「クレドは社員みんなのもの。内容だけでなく、社員の想いを受けてつくるプロセスも大切にするのが当社のありたい姿です」と語る。社員と経営が一丸となり、自分たちも含めたたくさんのミライをゆたかにするために。『ユーメディア』は、これまで以上に、挑戦を続けていく。

株式会社ユーメディア

広告・印刷・プロモーション支援

file26

「挑戦と変革」を続ける高い志をもって、
ちいきのミライを自分たちから創っていく。